



学校だより

令和6年度夏休み号

文教大学附属小学校

<https://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>



努力に限界はない！

～1学期末子どもたちの頑張りに拍手！～

校長 島野 歩



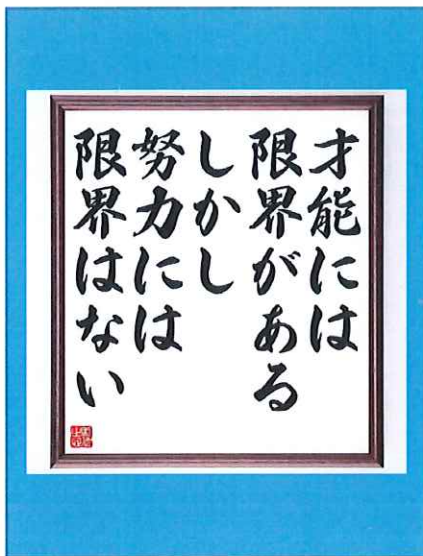
向日葵が太陽に向かって堂々と咲く姿が雄々しい！盛夏の到来です。

そして、明日から夏休みを迎えます。

令和6年度のスタートをきった1学期！この3か月ちよつとの間に、多くの「はじまり」がありました。入学、進学、初めて取り組む教科、初めて触れ合った友達・先生・・・わくわくした期待もある一方で、ドキドキの緊張もあつたに違いありません。しかしながら、期待も緊張もさまざまな思いも「笑顔」にかえるチカラが子どもたちにはありました。運動会をはじめとして、一つ一つの行事を乗り越えるたび、「絆」が生まれ、「ひとりじゃない」を実感できているとすれば、それはとても幸せなことです。

一人一人のチャレンジと頑張りに心からの拍手を贈りたい！そんな気持ちでいっぱいです。「キミたちの頑張りに、しっかり見せてもらったよ！」子どもたち素敵です。

そして、そんな子どもたちを支えてくださった保護者の皆様、1学期間本当にありがとうございました。心からの感謝を申し上げます。



この夏は、パリ2024オリンピック、パリ2024パラリンピックが開催される年です。世界最大のスポーツイベントのひとつであるだけに、大会ごとに世界中の人々の関心が集まっています。

先日、開催に際し、こんな言葉を耳にしました。

「短所を長所に変えることは美しい。努力に限界はない。」人は誰しも、自分自身嫌だと思ふところや自信のないところをもち、短所だと感じています。しかし、それを長所にする方法を見出して努力を続けていく。その姿に人は感動し、美しいと思うのだと。短所は、いつまでも短所であり続けるのではなく、努力により長所になるのだと。

まさに努力に限界はないのでした。

6週間の夏休みに入ります。この長期の休みが、オリンピック・パラリンピックをはさみ大きな「夢」につながるかもしれません・・・2学期、元気いっぱい、大好きな子どもたちの笑顔に会えますこと、楽しみにしています。

◆通知表の見方について◆

★「大変よい よい もう少し」は・・・観点別絶対評価です。

- ①学習目標に対して、一人一人の達成度を見る「目標に準拠した評価」をしています。
- ②各学年の学習目標や内容は、学習指導要領（法規で定められた文部科学省が示す指導指針）や本校の教育目標などを踏まえて、学習内容ごとに具体的な「評価規準」を作成しています。学年の学習目標ですので、前年の評価とは一概には比較できません。
- ③児童一人一人の学習状況を、きめ細かく分析的に正確にとらえるために、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の観点があります。
- ④「**大変よい**」は「学年目標を十分に達成し、さらに発展的にできている」状態です。
「**よい**」は「学年目標をほぼ達成している、おおむね満足している」状態です。
ご家庭で大いに褒めたり認めたりしてください。
「**もう少し**」は「もう少し努力すると学年目標に達する」状態です。決して叱る材料ではありません。教師も、次の指導手立てを考えています。



★観点別達成状況を確認して、お子様を褒めたり認めたり、さらに励ましたりするための通知表「あゆみ」ととらえてください。通知表は「学校と家庭を結ぶ心の架け橋」です。

◆楽しい充実した夏休みに◆

★夏休みの目標・・・長い夏休みでなければできない体験を楽しみ、自分で課題を作って最後までやり遂げる喜びや充実感・成就感を味わおう！

★守ること・注意すること

- 生活
 - ①早寝早起きなど、規則正しい生活をする。
 - ②時刻や時間を決めて学習し、学習習慣を継続する。
 - ③テレビやゲーム・PCの時間を決める。
 - ④宿題には計画的に取り組む。

- 安全
 - ①外出は必ず行き先を告げ、保護者の許可を得る。
 - ②帰宅時刻を守る。
 - ③一人で危険な場所や遠くへ行かない。
 - ④知らない人の誘いに応じない。

*夏休み中のPC利用につきましては、PCBOOK「**ぼく わたしの 家族とのPCルール**」をしっかり守りながら活用しましょう。

- 健康
 - ①うがい・手洗いを励行する。
 - ②毎日、適度な運動をし、睡眠を十分にとる。
 - ③食事はバランスよくとる。



子どもたち一人ひとりにとって充実した楽しい夏休みになりますように！

すてきな夏の俳句 せいぞろい！

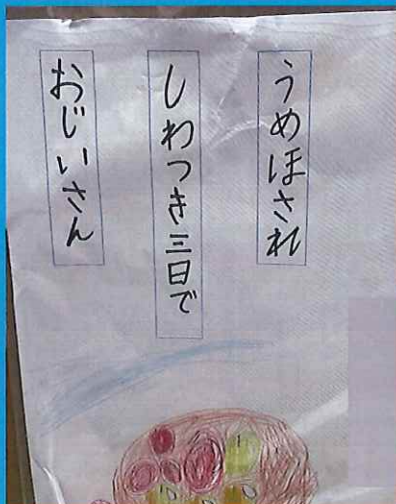
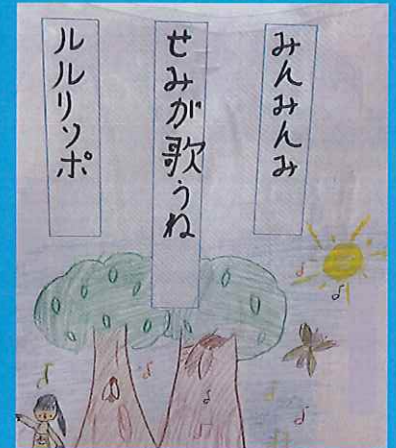
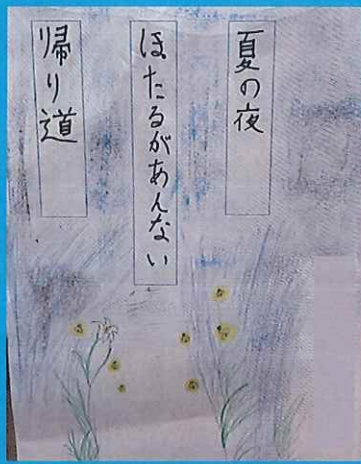
2年生

テーマ「夏休み」

●「夏休み」への思いを、五・七・五の言葉にのせて表現しました。



子どもたちが捉える「夏」は、一人一人が違って、一人一人みんないい！
言葉の選び方も奇をてらわず、素直でまっすぐで、言葉がきらきらしています。五・七・五の十七文字につまった子どもたちの「夏」をお楽しみください。



「届けよう！服のチカラ」プロジェクト

～4年生×UNIQLO！子どもたちが主体となって着なくなった子供服を回収します！（後日お知らせ）
回収した服は、世界じゅうの服を必要としている人たちのもとへ！～

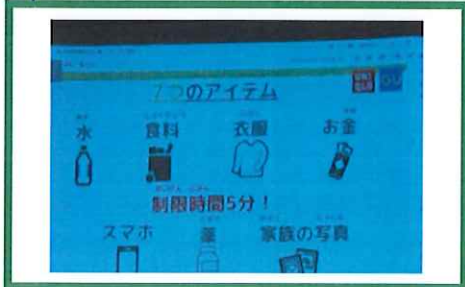
「届けよう！服のチカラ」プロジェクトで願うこと

- 普段当たり前に着ている「服」！「服のチカラってなんだろう？」・・・このことから、「いのち」「きもち」「つながり」について考えます。
- 「服のチカラ」について考えることをきっかけに、世界じゅうに「服を必要としている人たちが」たくさんいることを知り、自分たちにも何かできる社会貢献のやりかたがあることに気付いていきます。

7月9日(火)UNIQLO & GUの社員の方が学校にご来校くださり、SDGsの概要、リサイクルの意義、服にはどんなチカラがあるのかを教えてくださいました。今在ることが当たり前でないこと、家もなく服を必要としている子どもたちがこんなにも世界中にたくさんいること……子どもたちの心が大きく動いたに違いありません。大きな学びの時間でした。

7つのアイテムから、一番必要な物を選ぶ時、私達はほんのお金を選んだけれど洋服の必要さも分かりました。服に、いのち、気持ち、つながりのチカラがある事を初めて知りました。洋服で、気持ちを表わせるということも、あじいと思いました。私も今度、洋服をきふしようと思いました。

最初のは、難民の事です。知らないうちに、服がどれだけ大切かと言う事で、服をきふ事で、難民の人たちがどれだけ笑顔になることが出来るということを知ることが出来たのでこれから洋服をきふしようと思った。



みたままつり・文教まつり

父母の会の三役様・部長様・学級役員様・

おやじのかき氷店の保護者の皆様

楽しい企画を本当にありがとうございました！



7月5日(金)みたままつり・文教まつりを開催いたしました。

みたままつりでは、美しく青白く灯る灯籠(令和5年度卒業生寄贈)を前に、ご先祖様に感謝するとともに、今ここに生かされていることに心馳せました。すべてのことに感謝です。

文教祭りでは、父母の会の部長様はじめ学級役員様が、子どもたちのために「楽しいビンゴゲーム」をご用意してくださいました。校舎いっぱい子どもたちの歓喜の声に包まれました。

当初は、校庭に5年ぶりの櫓を組んで和太鼓の演奏・笛の音と一緒に盆踊り…の予定でしたが、当日は35度を超える猛暑！急遽、校舎内での盆踊りとなりました。しかしながら、子どもたちの文教まつりに寄せる情熱は、外でも内でも全く変わることなく

大盛り上がり！素晴らしいひとときを、
保護者の皆様、本当にありがとうございました

「おやじのかき氷店」も
大人気！猛暑も
吹き飛ばしおいしさ！



2学期 教育懇談会 ご案内

8月30日(金)2学期 教育懇談会について
ご案内させていただきます。

このたびも、対面・オンラインのハイブリッド
にて開催いたします。

ご多忙の中とは存じますが、ご予約の程
どうぞよろしくお願い申し上げます。



*教育懇談会の目的

お子様を真ん中に、学校と保護者の皆様で、情報共有を行い、今後のお子様の
教育活動をより豊かなものにしていくために実施しております。

今回は、夏休みの作品展も実施しております。毎年、絵画に、工作に、研究に
さまざまに取り組んだ力作が並びます。ぜひこの機会にごらんください。

このたびも、対面・オンラインのハイブリッドで開催いたします。

Zoom 配信ご希望の方は、8月29日(木)まで担任へお知らせください。

あらためてご案内させていただきます。

教育懇談会実施における留意点

- ① 教育懇談会全体会は、講堂にて実施
いたします。ご来校の際は、一家庭
お二人限定とさせていただきます。
(バーコード配布が一家庭2つのため)
- ② 学級懇談会は各学級でご参加いた
だきます。
- ③ Zoom でのご参加の方は、ご発言のとき
以外は、マイクをオフにさせていただきますよ
うご協力お願いいたします。
- ④ 全体会における質疑応答は、時間の関係
上、場を設けません。質疑応答のある方は
おそれいりますが、学級懇談会にてご発言
をお願いいたします。

次第

- 第一部:各教室(14:00~15:00)
学校長 ・あいさつ(島野)
2学期 学校経営方針(島野)
・あいさつ(田中)
・本校の防災教育(下川)
・ICT教育の推進(太田・神嶋)
・本校におけるいじめ対策(宮崎)
- 第二部:各教室(15:00~16:00)
・各担任より2学期学級経営方針
・学習・生活について
2学期行事予定
その他

★運動会★保護者の皆様からのアンケート(5月29日)

◆お声をお寄せいただき心から感謝申し上げます◆

～保護者の皆様の声・声・声(一部抜粋)～

＊たくさんのお声をありがとうございます。本来であれば、いただいたお声を全て掲載させていただきたいところではございますが誌面の関係上、大変申し訳ございません。しかしながら、いただいたお声は、全教職員と全て共有させていただき、来年度の運動会に活かしていくべく検討してまいります。お声を寄せてくださいましたことに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

○大きな声で、声援を送る子どもたちの姿に、とても感動しました。

応援合戦も一生懸命かけ声をだしていることが画面越しにも伝わってきて胸がいっぱいになりました。

○もともと予備日まで雨予報が出ていたので、まさか延期なしで実施になるとは思っておらず、「さすが文教っ子パワー!!」と驚きました。

一人一人が全力を出して輝いていました。

○子どもたちが全員テントで他学年の競技も生で見られたのが、何より良かったと思いますし、ミストを含め、父母の会の皆様にも感謝いっぱいでした。

○家庭で応援合戦の練習をしていて、これがお兄さんお姉さん上級生の影響なのだとわかりました。

○教室→校庭への移動もせわしくなく、外部の大きなグラウンドを借りての運動会の開催もご検討お願いいたします。

⇒保護者の皆様には、競技のたびに移動をお願いする形となっていますこと、ご指摘の通り非常に心苦しく感じています。大変申し訳ございません。かつて、附属中高の場所をお借りし運動会を実施したこともありました。しかしながら、小学生にとって、慣れない場所で、「走る」「跳ぶ」「表現する」ことが身体的肉体的にも負担であること、また、予行も含め、天候に恵まれなかった場合の長期的な日程の場所の確保など、困難な点が多くあることを実感いたしました。このことを踏まえ、学習指導要領「運動会については、実施に至るまでの指導の過程を大切にす」方針に則り、本校では「運動会を日ごろの学習の成果を発表する場」として位置づけています。普段学習している校庭で、子どもたちが力を発揮し輝けるよう努めてまいりたく存じます。ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

○午前中だけの運動会でしたが、保護者の移動や声掛け、子どもたちのクールタイムや水分補給時間など、先生方が子どもたち保護者のことを思い動いてくれたからこそ、実現できたプログラムだったのではないのでしょうか。素敵な運動会をありがとうございます。

○校内の映像も見やすく、観覧場所の移動もスムーズで、子どもたちの活躍がよくわかりました。暑さ対策もミストやテントの設置、こまめな給水タイムもあって安心して見ていられました。午前中だけの実施も、無理なくできる点でよかったと感じています。



○子どもたちは、一生懸命に競技や応援に取り組み、勝敗に喜び悔し涙する姿を見て、この経験はとても大切だなと感じました。昨年とは異なり、子どもたちが校庭で応援することにより一層一体感のある運動会になったと思います。校内も一方通行で混乱なく校庭での観覧も案内がとてもスムーズでした。ありがとうございました。

○トラック4コース、ゴール付近のフェンス突入がとても危険に感じました。

⇒ご指摘おっしゃる通りです。教職員検討の結果、子どもたちの安全を第一に考え、来年度以降は、ゴールラインを下げることにいたしました。

○未就学児も含めての観覧2人までの制限を緩めていただけますと嬉しいです。

⇒このたびの運動会は午前中に入れられる可能な限りの競技をいれさせていただき、お昼前後に終了を迎えられましたのは、紛れもなく、保護者の方のスムーズなご移動のご協力あってのことです。あらためて感謝申し上げます。この点から鑑みますと、小さなお子様であっても、お一人増えることで、競技間の待ち時間延長や安全の確保が懸念されることでありますこと、ご理解いただきますと幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○昨年まで講堂では全く観えなかった動画がとてもクリアになり、他学年の様子がわかり、来年はこんな感じかと想像を膨らませることができました。

○Zoomの配信、各教室の映像がバージョンアップしてよかったです。

○校庭からの音声が、保護者の方の声をひろって聞いて聞きづらかったです。

⇒配信・音声・映像に関して「よかった」「よくなかった」双方のご意見をいただきました。今後より一層クオリティを上げていきますよう手だてを尽くしていきたいと思えます。

○先生と子どもたちとの絆を感じた運動会でした。感動しました。

○小学校生活最後の運動会ということもあり、一つ一つの競技を目に焼き付けながら観覧しました。一生懸命頑張っている子どもたちの姿を見て胸がいっぱいになりました。ソーラン節では子どもたちの緊張感が伝わり、グラウンドで何秒も沈黙が続いたときは全員が一つになった瞬間で「さすが文教大学付属小学校！」と思いました。まちがいなく、子どもたちにとっても、保護者にとっても忘れられない思い出となりました。先生方ありがとうございました。

○自分の出番だけでなく、高学年としての審判の業務も責任をもってやっており、大きな成長を感じました。

○競技している仲間たちに、周囲の子どもたちが一丸となって応援歌を歌いながら応援している姿に感動しました。

○さすが文教っ子です。感動的な運動会でした。ありがとうございました。

～学校公開アンケート結果～ 回答数 301/328 回収率 91.7%

- | | |
|------------------------------|-------|
| 1 児童は、一生懸命に演技や競技をしていましたか。 | 99.6p |
| 2 児童は、友達と仲良く（協力して）参加していましたか。 | 99.3p |
| 3 運動会の進行は、スムーズに行われていましたか。 | 96.1p |

◆集計方法：4：そう思う（100P） 3：ややそう思う（75P）
2：あまりそう思わない（25P） 1：思わない（0P）

$$P \cdot (4 \text{ の総数} \times 100 + 3 \text{ の総数} \times 75 + 2 \text{ の総数} \times 25 + 1 \text{ の総数} \times 0) \div$$

有効回答数

引き渡し訓練(今年度は1年生のみ実施)

はじめに

毎年、本校の防災教育の一環として、とても重要な位置づけとなっている「引き渡し訓練」。今年度も、引き渡し訓練の経験のない「1年生」を限定として、訓練を実施させていただきます。



有事・災害が発生した場合には、お子様の生命第一を前提に、迅速に「引き取り依頼」を発令させていただき覚悟であります。

その際は、保護者の方のご協力が必須であります旨、ご理解とご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

学校長 島野 歩

1 日時

8月31日(土)

10時20分 地震発生(想定)

地震おさまる(想定)引き取りご依頼配信メール送信(1年生のみ配信)

10時30分 引き渡し開始(1年生のみ・2~6年生は通常下校)

2 ねらい

緊急時における児童の安全確保と保護者の皆様との連携をスムーズに行うため、訓練を実施し、より安全でより安心できる児童の環境を整え、緊急時に備える。

○児童の安全な引き渡し

○安全な下校経路の確認(保護者・児童)

3 想定

- ① 烈震:震度6の大地震が発生。
- ② 児童を安全な場所で保護します。集団下校やファミリークラブへ移動するなど安全が確保できないため、下校させることはいたしません。
- ③ 直ちに授業を打ち切り、配信メールで児童の引き渡しをお知らせします。地震による電波障害等、メールが届かなくなることも予想され、全く連絡がつかないことも想定されます。お迎えがあるまで、児童は責任をもって学校で保護します。

8・9月はじめの行事予定

日	月	火	水	木	金	土
25	26 始業式 日時程4校時	27	28 教育振興事業 夏の作品展	29 防災の日	30 教育懇談会 14:00	31 引き取り訓練 (1年生のみ) 附属中説明会6年 13:00~
9/1	2	3	4	5 富浦自然学校	6	休業日
8	9	10	11	12 避難訓練	13	14 第4回学校説明会 B時程2時間

8・9月の生活目標

重点目標

〈文教っ子八ヶ条 第一条 大きな声であいさつ・返事ができること〉

- ◎ 礼儀正しい生活をしよう
- ◎ 食事のマナーを守ろう
 - ・生活のリズムを整えて、学校生活を送る。
 - ・感謝の気持ちをもって残さず食べる。
 - ・相手の目を見て挨拶をする。・自然を身近に感じる

◎ 安全に楽しい夏休みをお過ごしください 《文責:教頭 田中 宏一》

43日間という長い夏休みが始まります。今年は家族旅行もたくさん計画されていることでしょうか。月並ですが、安全に楽しく元気に夏休みを送ってください。8月26日にまた元気にみなさんとお会いできることを楽しみにしております。

ところで『99.9%安全!』最近除菌用具等で見かけることが多くなりました。算数の『割合』という単元で、6年生で学習しますが、1年生でも聞いたことがある人が多いのではないのでしょうか。では、『99.9%安全!』とは、どんな意味なのでしょう。「安全」なのでしょう「やや安全」なのでしょう「ほぼ安全」でしょうか、それとも「危険」なのでしょう。みなさんは、どう思いますか。

毎年この話題を出すのですが今年も、事故にあわない確率として『99.9%安全!』を考えてみようと思います。安全だと思いますか?まず、皆さんは道を少しボーっとして歩いているときに、急に車がきて、ヒヤッとしたことはありますか?ヒヤッとしたうち、1000回に1回は実際に事故となると考えてみましょう。これが、『99.9%』の安全です。

そのヒヤッとすることが長い夏休みに3回あったとしましょう。今、文教大学附属小学校には328人の児童が通っています。その一人一人が夏休みに3回ヒヤッとしたとします。328人が3回で984回のヒヤッとが起きます。つまり、夏休みに約1人の文教大学附属小学校の児童が事故に合うこととなります。どうですか『99.9%』は安全ですか?

長い夏休みです。
外を歩くときは、十分回りに気をつけて、
100%安全に元気に楽しく過ごしてください。

